

根郷地区民生・児童委員協議会の取り組み

重点活動の具体的な内容

- ◆ 根郷地区の実情把握と課題の発見（共通理解）
 - ・民生児童委員に対するアンケート調査を実施し、実情把握と課題の発見
 - ・根郷地区民児協及び担当地区民生児童委員としての取り組み

- ◆ 民生児童委員活動のPR・広報活動
 - ・根郷地区民児協だより“やまゆり”の発行（年3回）



（地域の皆様に民生児童委員の役割・活動を広く知っていただき、連携しながら、共に歩む広報紙として発行（根郷地区全世帯&関係機関に配布）

- ◆ 根郷地区ミニ集会の開催（学校と地域の連携を深める）
学校（根郷・寺崎・山王小・根郷中）と根郷地区社協・民児協・地域住民

- ◆ 子どもにとって安心・安全なまちづくりの推進

- ・小・中学生の登下校時の見守り活動&あいさつ運動
- ・学校内外のパトロールと児童とのふれあい活動
- ・学区で安心・安全対策会議（学期に1回）
- ・連携による夜間パトロールの実施
- ・世代間交流事業（夏祭り・すくすくまつり等の協力）・子育て支援事業



毎週月曜日の
朝の一コマ

朝のあいさつ運動
& 声かけ運動



- ◆ 佐倉市救急医療情報キットの配布 《高齢者の状況把握と見守り活動》



今年 75 歳になられた高齢者に、救急医療情報キットを地区の民生・児童委員がご家庭にお届しています。それに伴い、民生・児童委員に担当地区の高齢者名簿(75歳以上)がいただけるようになりました。キットを配布すると同時に、地区の高齢者の情報を得ることができ、日頃からの活動、災害時の要援護者の把握などに活用しています。

- ◆ 誰もが住み良い福祉のまちづくりを推進（自治会・社協・各種関係機関と連携）

- ・自治会と連携した【居場所づくり】・【災害時要援護者台帳の整理】

“広げよう 地域に根ざした思いやり”を念頭に、民生児童委員が地域間のパイプ役（調整役）となって、根郷全体の安心安全はもちろんのこと、災害時等でも『助け合いの出来るまち』を目指して、地域住民と共に取り組んでいます。

